

事務事業名		公会計改革業務		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		財政課		事業種別	経常	開始	20	終了	
H28係等名		H28係等名 財政係		H27係等名 財政係					
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営					
		施策	94	効率的、効果的な行政運営					
目的	対象(誰・何を)	市の資産及び債務					指標名及び単位	27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	市民一人あたりの現役世代の負担、将来世代の負担を明らかにする 財政状況(市政経営)の分析					対象指標	市の会計(一般会計、特別会計)の財政状況(単位:会計数)	
	向上させたい上位施策の成果指標	・一般会計積立金残高(主要4基金)を30億円程度確保する。 ・一般会計地方債残高(臨時財政対策債を除く)を235億						市の出資比率が50%以上など関連の深い第三セクター等の経営状況(単位:企業数)	
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	ストック財産の把握(資産と負債)及び公開(公開=1)			1		1	-	
	定性目標								
事業概要	新地方公会計制度研究会報告書(総務省)に基づき、企業会計の手法を用いた『基準モデル』により、平成20年度決算から財務4表(貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書)を作成し公開する。また、広域連合や第三セクター等(市が50パーセント以上出資している法人又は役員を派遣しているなど関係が深い法人)の決算を連結した財務4表も併せて公開する。								
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標	
	H26年度より「市財政運営管理業務」に移行。								
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		1,188	1,188	0	0	公会計システム保守業務			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		1,188	1,188						
人件費計(千円)②		1,788	/	0	/				
正規職員所要時間		500							
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		2,976	1,188	0	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	より分かりやすい公開資料として、新たに概要版「財務指標の見方」の作成に取組み、公開した。								
改革改善の考え方	①問題点	より分かりやすい公開資料の作成を進める必要がある。							
	②改革提案	他市との指標の比較など、客観的に飯田市のデータを分析、評価できるように取り組む。							